

子どもお仕事参観日 Vol.1 株式会社菅与組



「子どもお仕事参観日」とは、パパ・ママが普段どんな職場で働いているか子どもたちが見学する日。子どもと職場の人たちが交流することで、それぞれに大事な家族がいるんだ、お互いに助け合っていこう、と職場のみなさんに再認識してもらう特別な1日です。子どもたちが張り切って訪問。パパ・ママが働く姿を、しっかり見てきました！

今回おじゃました会社は・・・



株式会社菅与組

(潟上市)

▽HPはこちら▽

<http://www.sugayo.com/>

地域社会のインフラ整備と生活環境向上への貢献をモットーに、様々な建設工事を行っている会社です。

参加してくれたのは・・・

3人のパパのお子さん5人です。

雄治(ゆうじ)くん(9)

真愛(まな)ちゃん(4)

誉志之(よしゆき)くん(6)

誉士(たかひと)くん(5)

琉聖(りゅうせい)くん(5)



まずは会社の皆さんとしっかりあいさつ！

パパたちが働く工事現場の事務所に集合して、きちんと整列。パパや会社の皆さんに、「よろしくお願いします！」と元気にあいさつをして、『子どもお仕事参観日』が始まりました。

早速、事務所内を探検！安全標語が掲げられた看板や、工事現場周辺の川で獲ったザリガニやタニシなどが入った水槽など、見慣れない光景に子どもたちも興味津々です。続いて働くクルマのラジコンを操作させてもらっていると、会社の人から「本物を見に行こう！」との一声がかかりました。



働くパパの姿は、カッコいい！

そこで、みんなで工事現場へ。ここでパパたちは、田んぼを広く整備する工事をしているそう。土がいっぱい、そして働くクルマがいっぱいです。子どもたちもヘルメットをしっかり装着して、パパが働く様子を見学させてもらいました。

ブルドーザーやバックホーを上手に操るパパ。その姿を見つめる子どもたちの目は、真剣そのものです。ごほうびに運転席でパパたちの膝に乗せてもらい、ギアをつかんで操作気分を満喫。キラッキラの笑顔を見せてくれました。



子どもたちからのプレゼントにパパ感動

本社へと移動した子どもたち。ありがとうの気持ちを込めて、パパにメッセージを書いてプレゼントすることにしました。悩みながら丁寧に書きあげたメッセージを受け取ったパパたちは、照れながらもニコニコ顔でした。

子どもたちにとっても、パパにとっても、感動があった『子どもお仕事参観日』。まわりの従業員の方々も子どもたちに話しかけてくれたり、肩車をして遊んでくれたりと、とってもあたたかい時間となりました。



子どもお仕事参観日を終えて・・・

🌻 子どもたち&パパ・ママから 🌻

[子ども]

◎真愛ちゃん

(工事現場の)丘にのぼったのが楽しかった。今日はすごく楽しかった！

◎誉志之くん

いつもと違う感じのパパだった。明日からもお仕事がんばってほしい。

[パパ]

◎隆弘パパ

初めて仕事現場に連れてきました。子どもは機械に興味があるので、今日重機を見て嬉しかったみたいです。こういう機会はあまりないので、自分にとってもよかったです。

◎昌之パパ

初めての企画でしたが、子どももお父さんも喜んでいましたね。子どもたちはまだ小さいのでどこまで理解できたか分かりませんが、この年代の子どもに向けて職場参観をするというのも良いものだと思います。



◎牧野課長代理

家族の理解があってこそ仕事と家庭を両立できると思うので、現場を預かる立場である我々が家族のいる若い人たちを支えていかなければと感じています。これまで職場で子どものことを話したことがなかったので、今日参加した同僚の子どもがこんなに小さいことを初めて知りました。これからは彼らに子どものことで声をかける、なんてことも増えそうです。

◎佐々木さん

どうしても突発的に帰宅が遅くなることのある仕事。支える家族は大変だと思うけれど、その家族の支えが仕事への力になると思います。自分も子どもがいるので、子どもが小さい同僚はあまり飲みには誘わないようにしてます(笑)。そういう互いの気配りが大事かもしれませんね。